参考資料３－２

医療介護総合確保促進法に基づく

福岡県計画

〔令和８年度〕

（案）

※介護従事者の確保に関する事業分のみ

令和８年　月

福岡県

１．計画の基本的事項

(1) 計画の基本的な考え方

○ 我が国における高齢化率（65 歳以上人口割合）は、2025 年には約 30%となっており、2040 年には約 35%になると予測されている。今後、高齢化が進展すると医療や介護を必要とする方がますます増加することが予想され、現在の医療・介護サービスの提供体制のままでは十分に対応できないことが見込まれている。

○ 本県においても、2020 年に 27.9%であった高齢化率が、2025 年には 29.0%まで上昇し、2040 年には約 33%に達すると予測されていることから、県民誰もが高齢者となっても住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、効率的で質の高い医療提供体制と、医療、介護、予防、住まい、生活支援といったサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムを早急に構築していくことが求められている。

○ 本県では、平成 26 年度から、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律（平成元年法律第 64 号）に基づき策定した県計画により、地域医療介護総合確保基金を活用して、医療・介護分野における取組を実施してきたところであり、また、平成 29 年 3 月には 2025 年のあるべき医療提供体制の姿を明らかにするとともに、その実現に必要となる施策を示した「地域医療構想」を策定した。

○ 令和 8 年度も引き続き、「地域医療構想」に基づき、地域の実情に応じた医療資源の効果的かつ効率的な配置を促し、急性期から回復期、慢性期、在宅医療等まで、患者の状態にふさわしい、より良質な医療サービスを受けられる体制の構築を進めるとともに、切れ目のない医療・介護サービスを提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、医療機能の分化・連携、在宅医療の充実、介護施設等の整備、医療・介護従事者の確保・養成といった取組を進め、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進していく必要がある。

○ これらの取組について、基金を活用し、医療及び介護の関係者が共通の認識に立ち、適切な目標設定の下、実効性ある事業を展開していくため、本計画を策定するものである。

(2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定

福岡県における医療介護総合確保区域については、福岡・糸島、粕屋、宗像、筑紫、朝倉、久留米、八女・筑後、有明、飯塚、直方・鞍手、田川、北九州、京築の 13 区域とする。

☑ 2 次医療圏及び老人福祉圏域と同じ

□ 2 次医療圏及び老人福祉圏域と異なる

（異なる理由：　　）

(3) 計画の目標の設定等

■ **福岡県全体**

1．目標

福岡県においては、超高齢社会を迎えるにあたっても、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を構築し、県民生活の「安定」、「安全」、「安心」を向上させるため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度の福岡県で必要となる介護人材 94,458 人を確保する。

2．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **福岡・糸島区域**

1．目標

福岡・糸島区域は、政令指定都市である福岡市及び糸島市の２市から構成されており、令和 8 年 4 月 1 日現在、圏域人口は 1,724,661 人、高齢者人口は 394,821 人、高齢化率 22.9%となっている。県内最大の人口を擁し、高齢化率は県平均（28.2%）と比較し低いものの、今後、急激な高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、福岡・糸島区域においてもそのための対策を着実に進める。

2．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **粕屋区域**

1．目標

粕屋区域は、古賀市並びに粕屋郡宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、及び粕屋町の１市７町から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 293,702 人、高齢者人口は 73,012 人、高齢化率 24.8%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）と比較し低いものの、今後、高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切

な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ **介護従事者の確保に関する目標**

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、粕屋区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **宗像区域**

１．目標

宗像区域は、宗像市及び福津市の２市から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 165,980 人、高齢者人口は 48,804 人、高齢化率 29.4%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）よりやや高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ **介護従事者の確保に関する目標**

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、宗像区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **筑紫区域**

１．目標

筑紫区域は、筑紫野市、春日市、大野城市及び太宰府市並びに那珂川市の 5 市から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 442,536 人、高齢者人口は 112,113 人、高齢化率 25.3%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）と比較し低いものの、今後、高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ **介護従事者の確保に関する目標**

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、筑

紫区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **朝倉区域**

１．目標

朝倉区域は、朝倉市並びに朝倉郡筑前町及び東峰村の１市１町１村から構成されており、令和 8 年 4 月 1 日現在、圏域人口は 82,019 人、高齢者人口は 27,945 人、高齢化率 34.1%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、朝倉区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **久留米区域**

１．目標

久留米区域は、久留米市、大川市、小郡市及びうきは市並びに三井郡大刀洗町及び三潴郡大木町の４市２町から構成されており、令和 8 年 4 月 1 日現在、圏域人口は 444,404 人、高齢者人口は 131,824 人、高齢化率 29.6%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、久留米区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **八女･筑後区域**

１．目標

八女・筑後区域は、八女市及び筑後市並びに八女郡広川町の２市１町から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 126,259 人、高齢者人口は 41,451 人、高齢化率 32.8%となっている。高齢化率は県平均（28.2%）より高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、八女・筑後区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ 有明区域

１．目標

有明区域は、大牟田市、柳川市及びみやま市の３市から構成されており、令和 8 年 4 月 1 日現在、圏域人口は 195,926 人、高齢者人口は 74,396 人、高齢化率 38.0%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較しかなり高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、有明区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ 飯塚区域

１．目標

飯塚区域は、飯塚市及び嘉麻市並びに嘉穂郡桂川町の２市１町から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 168,818 人、高齢者人口は 58,404 人、高齢化率 34.6%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、飯塚区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ 直方・鞍手区域

１．目標

直方・鞍手区域は、直方市及び宮若市並びに鞍手郡小竹町及び鞍手町の２市２町から構成されており、令和 8 年 4 月 1 日現在、圏域人口は 100,731 人、高齢者人口は 36,109 人、高齢化率 35.8%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較しかなり高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、直方・鞍手区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ 田川区域

１．目標

田川区域は、田川市並びに田川郡香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村及び福智町の１市６町１村から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 112,113 人、高齢者人口は 42,721 人、高齢化率 38.1%となっている。高齢化率は県内で最も高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、田川区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **北九州区域**

１．目標

北九州区域は、政令指定都市である北九州市、及び中間市並びに遠賀郡芦屋町、水巻町、岡垣町及び遠賀町の２市４町から構成されており、令和８年４月１日現在、圏域人口は 1,028,929 人、高齢者人口は 330,963 人、高齢化率 32.2%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、北九州区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

■ **京築区域**

１．目標

京築区域は、行橋市及び豊前市並びに京都郡苅田町、みやこ町、築上郡吉富町、上毛町及び築上町の２市５町から構成されており、令和７年４月１日現在、圏域人口は 178,287 人、高齢者人口は 58,623 人、高齢化率 32.9%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和８年度（2026 年度）における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和８年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、京築区域においてもそのための対策を着実に進める。

２．計画期間

令和８年４月～令和９年３月

(4) 目標の達成状況

※ 本項目については、令和９年度以降に記載する。

２．事業の評価方法

(1) 関係者からの意見聴取の方法

（介護人材確保分）

・ 令和７年７月２３日～ 全市町村及び福岡県介護人材確保・定着促進協議会各団体に対し意見照会を実施

・ 令和7年9月25日~10月16日 .意見を提出した各団体に対する個別ヒアリングの実施

・ 令和８年４月23日 .厚生労働省に協議書提出

・ 令和８年８月３日 .令和８年度第１回福岡県介護人材確保・定着促進協議会にて各団体に事業説明及び意見聴取

・ 令和8年 月 日 .県社会福祉審議会老人福祉専門分科会で意見聴取

(2) 事後評価の方法

（介護人材確保分）

福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会に、目標の達成状況や事業の実施状況を報告し、意見を聞きながら評価を行い、必要に応じて見直しを行うことなどにより、計画を推進していくこととする。

３．計画に基づき実施する事業

（1）事業の内容等

事業区分５：介護従事者の確保に関する事業

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）基本整備 （中項目）基盤整備 （小項目）介護人材確保対策連携強化事業（協議会設置等）			
事業名	【No.1（介護分）】 介護人材確保・定着促進ネットワーク事業		【総事業費（計画期間の総額）】 5,766 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県（一部委託事業）			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	「福岡県介護人材確保・定着促進協議会」を設置するとともに、その中に２つの部会（参入促進部会、環境改善・人材育成部会）を設置			
アウトプット指標	・協議会：年２回開催 ・部会：年４回開催			
アウトカムとアウトプットの関連	介護の事業者団体等の関係団体で構成する協議会を設置することにより、介護業界の主体的・自主的な取組を促進し、介護従事者確保に係る取組の基盤を整備する。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 5,766	
		基金 国（A）	（千円） 3,844	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 1,922	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 5,766	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	

	基金充当額（国費）における公民の別（注１）	公	（千円） 1,417	うち過年度残額 （千円） 0
		民	（千円） 2,427	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 2,427	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）基本整備
（中項目）基盤整備
（小項目）市区町村介護人材確保プラットフォーム構築事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.2（介護分）】
福祉人財共働ワーキング事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,570 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">福岡・糸島</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">福岡市に「福祉人財共働ワーキング」を設置し、市内における介護職員の現状・課題を把握するとともに、課題の改善に向けた具体的な対策を検討</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">ワーキング：年２回開催</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護の事業者団体等の関係団体で構成する協議会を設置することにより、介護業界の主体的・自主的な取組を促進し、介護従事者確保に係る取組の基盤を整備する。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,570</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,785</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
892</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,677</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
893</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
1,785</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）基本整備
（中項目）基盤整備
（小項目）人材育成等に取り組む事業所の認証評価制度実施等事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.3（介護分）】
介護サービス事業所認証評価事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
17,339 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">職員の人材育成や労働環境等の改善に取り組む介護サービス事業所に対し認証を付与</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">認証事業所数：５００事業所/年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護事業者の人材育成や労働環境等の改善に向けた取組に認証を付与し「見える化」を図ることにより、介護事業者の自発的な取組を求職者に伝え、働きやすい職場環境の基盤整備につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
17,339</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
11,559</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
5,780</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
17,339</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 11,559	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 11,559	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.4（介護分）】
介護職をめざす学生による介護の魅力発信事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
7,085 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県介護福祉士養成施設協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護福祉士養成施設で介護福祉士をめざす学生によるイベント等での情報発信</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">イベント等による広報：１回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護の魅力を情報発信し、将来を担う若者に介護の仕事に対する正しい理解を促すことで、職業の選択肢としての動機づけを行う。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
7,085</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
4,723</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
2,362</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
7,085</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 4,723	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）参入促進 （中項目）介護人材の「すそ野」拡大 （小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業			
事業名	【No.5（介護分）】 地域住民向け介護体験講座		【総事業費 （計画期間の総額）】 2,609 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	公益社団法人福岡県介護福祉士会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	主婦層、退職者、転職を希望する者、失業者及び就職を控えた子を持つ保護者等に対し介護職の魅力を伝える介護体験講座の開催			
アウトプット指標	県内全域　４会場で４回実施／年			
アウトカムとアウトプットの関連	地域住民のうち、主婦層、退職者、転職希望者等が、介護職の正しい知識と技術を学ぶことで介護の仕事に関心を持ち、介護の仕事の重要性を再認識し、資格取得や就労を促す。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 2,609	
		基金 国（A）	（千円） 1,739	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 870	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 2,609	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0

	の別（注１）	民	（千円） 1,739	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）参入促進 （中項目）介護人材の「すそ野」拡大 （小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業			
事業名	【No.6（介護分）】 介護の魅力を発信する介護講座			【総事業費 （計画期間の総額）】 11,695 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県介護福祉士養成施設協議会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	県内全域において、介護の３つの魅力（「楽しさ」「広さ」「深さ」）を発信するために座談形式のセミナー、介護講座の開催			
アウトプット指標	県内全域でセミナー・介護講座実施　８８回／年			
アウトカムとアウトプットの関連	地域住民に介護講座を行い、介護職の正しい知識を学んでもらうことにより、介護職に対する理解を促進し、自らが介護職を選択したり保護者として子に介護職を進めることに繋げる。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 11,695	
		基金 国（A）	（千円） 7,797	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 3,898	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 11,695	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0

	の別（注１）	民	（千円） 7,797	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.7（介護分）】
介護の魅力を発信する地域別ミニイベント事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,522 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県介護福祉士養成施設協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">地域住民（特に元気高齢者、子育てが終わった世代等）を対象とした『介護の３つの魅力を発信するＤＶＤ』上映やドラマワーク等の体験型イベント開催</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">県内４箇所でイベント実施　４回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">地域住民に体験型イベントを行い、介護職の正しい知識を学んでもらうことにより、介護職に対する理解を促進し、自らが介護職を選択したり保護者として子に介護職を進めることに繋げる。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,522</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,348</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,174</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,522</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 2,348	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.8（介護分）】
介護業務の普及・啓発大会事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
9,875 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">主に学生などの若者や介護に興味・関心のない方等を対象に、介護に対する正しい理解と認識を深めるとともに介護職の魅力を伝えることで介護分野への多様な人材の参入促進に資するイベントを開催
・介護に関するトークライブ
・介護に関する体験コンテンツ
・介護が学べる学校紹介展示　等</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">観覧者　５００名／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護業務の普及・啓発に資するイベントを実施し、主に若者に介護の正しい知識を学んでもらうとともに、介護職に対する理解を促進することで、介護職を職業の選択肢とする動機づけを行う。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
9,875</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
6,583</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
3,292</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
9,875</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
6,583</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
6,583</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.9（介護分）】
介護のしごと魅力発信事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
5,500 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">北九州</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">北九州市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">将来の地元就職に繋げることを目指すイベントとして開催されている「北九州ゆめみらいワーク」に おいて、 関係団体と出展を希望する北九州市内の介護サービス事業所をとりまとめ、介護職に関連するブースを出展し介護のしごとの魅力を発信する。さらに、若手介護人材と介護事業所の若手経営者を中心に、介護職に対するイメージアップを目的にワークショップの開催 し、 介護のしごとの魅力向上を目指す。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">イベント実施　２回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護職に関連するブースを出展し、学生とその保護者及び教員に対し、介護のしごとの魅力を発信することにより、「介護の仕事」について正しい理解を図り、将来的な介護人材を確保する。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業に要する費用の額</td><td rowspan="5">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
5,500</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,750</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,375</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,125</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
1,375</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
2,750</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）参入促進 （中項目）介護人材の「すそ野」拡大 （小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業			
事業名	【No.10（介護分）】 医療・介護に関する基礎知識の普及を通じた福岡県介護人材確保支援事業		【総事業費（計画期間の総額）】 20,780 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	公益社団法人福岡県医師会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	医療・介護及び認知症に関する基礎知識や介護職に対する理解を深めるための啓発ツールを作成し、県下の介護関係団体、市町村、地域包括支援センター等へ配布する			
アウトプット指標	啓発ツールの配布			
アウトカムとアウトプットの関連	認知症を含む医療・介護に関する基礎知識を深め、介護分野への理解促進と介護職への就業意欲を高め、参入促進につなげる。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 20,780	
		基金 国（A）	（千円） 13,853	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 6,927	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 20,780	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
		民	（千円）	うち過年度残額 （千円）

			13,853	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域における介護のしごと魅力発信事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.11（介護分）】
フクシラボふくおか</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
4,038 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">社会福祉法人福岡県社会福祉協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">・介助や移乗など日常業務を安全に体験できるブースの設置、介護ロボットの展示、ICT システムを用いた体験コーナーの設置を行い、児童を対象とした職業体験イベントの開催する。
・県及び政令指定都市教育委員会と連携し、学校を通じた全県的な周知および SNS 広報や各種広報を活用した周知を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">参加者：２００名程度（保護者を含む）</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護の現場で実際に「見る」「聞く」「肌で感じる」ことにより、介護の仕事について魅力ややりがいを楽しく学び、職業観の形成や多様な進路形成につながる。そのことにより、職業の選択肢としての動機づけがなされ、就業につながり、中長期的に安定した人材確保が可能となり、参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
4,038</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,692</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,346</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,038</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
2,692</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）若者・女性・高年齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験等事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">【No.12（介護分）】
「介護の仕事」理解促進事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
8,801 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">小学生、中学生、高校生等を対象として、「介護の仕事」を正しく理解してもらうのための高齢者ふれあい体験や施設見学、就業体験等を行うバスツアーを実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">小学生：県内４地区　年１回、中学生、高校生：県内４地区　年２回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護の現場で実際に「見る」、「聞く」、「肌で感じる」ことにより、将来を担う若者に、介護の仕事に対する正しい理解を促し、職業の選択肢として動機づけを行う。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
8,801</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
5,867</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
2,934</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
8,801</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

	（国費）における公民の別（注１）		（千円） 0	（千円） 0
		民	（千円） 5,867	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 5,867	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）若者・女性・高年齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験等事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.13（介護分）】
中学生・高校生に対する介護施設等へのインターンシップ事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
1,145 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">公益社団法人福岡県介護福祉士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">中学校及び高校のインターンシップ促進のため、事業実施主体がインターンシップの受け入れが可能な介護施設を開拓し 、 受入れ可能な介護施設の情報をホームページに掲載して情報発信を行う 。これにより、中学校及び高校の進路指導担当者が容易にインターンシップの受入先を把握して申し込むことが可能になる。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">インターンシップ受入れ可能な介護施設情報のホームページ掲載</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">インターンシップ促進により介護を中学校及び高校の生徒の職業や進路の選択肢としての動機付けを行う。これにより、介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
1,145</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
763</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
382</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,145</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）</td><td></td></tr>
</table>

			0	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
		民	（千円） 763	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域の支え合い・助け合い活動に係る担い手確保事業（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.14（介護分）】
単位老人クラブ活動支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
2,604 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡市、久留米市、豊前市、筑紫野市、宇美町</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">単位老人クラブに対する各種書類の作成、事務効率化及び事務負担の軽減につながる助言等の支援</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">支援する老人クラブ　5 か所</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">会員の高齢化等により書類作成等への負担が大きくなり、地域の互助活動の継続が難しくなっているため、事務手続き等に詳しいもの（税理士、社会保険労務士、企業退職者）等が各種書類作成等をサポートすることで、クラブ活動を支援し、地域の支え合い・助け合い活動の継続を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,604</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,302</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
651</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,953</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
651</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		1,302	0
		民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域の支え合い・助け合い活動に係る担い手確保事業（ハ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.15（介護分）】
高齢者支援ボランティアポイントモデル事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
1,948 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">八女・筑後</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">大川市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">高齢者の生活支援・介護予防事業のスタッフやチームオレンジとして活動した者に対し、回数に応じてボランティアポイントを付与する事業を実施。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">ボランティア等活動人数：２８０人（延べ 3,000 回）</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">ボランティアポイントを活用することで、介護予防事業やボランティア活動への参加インセンティブを拡大し、若者層から高齢者層までの社会参加・就労的活動を推進するとともに、介護現場での活躍を支援する。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
1,948</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
974</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
487</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,461</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
487</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">（国費）における公民の別（注１）</td><td></td><td>（千円）
974</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）介護に関する入門的研修、生活援助従事者研修の受講等支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.16（介護分）】
介護人材養成・就職支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
37,912 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">福祉人材センターに就職支援専門員と介護人材開拓員を配置し、「福岡県７０歳現役応援センター」とも連携して、就職支援、介護に関する入門的研修と職業紹介の一体的な実施、離職した介護福祉士の届出制度を活用した再就職の促進を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">職業紹介による介護職就業者数　150 人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">きめ細かな職業紹介を行うこと等により、介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
37,913</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
25,275</td><td>うち過年度残額
（千円）
3,556</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
12,638</td><td>うち過年度残額
（千円）
1,779</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
37,913</td><td>うち過年度残額
（千円）
5,335</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 25,275	うち過年度残額 （千円） 3,556
			うち受託事業等（注２） （千円） 25,275	うち過年度残額 （千円） 3,556
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）地域のマッチング機能強化
（小項目）多様な人材層（若者･女性･高齢者）の参入促進事業（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.17（介護分）】
訪問介護業務効率化支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
5,183 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">訪問介護事業所を対象とした 、外部コンサルタントによる機能分化に係る業務遂行支援 や 負担軽減支援 について、先駆的に実施される取り組みを支援 し、モデル事業として横展開を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">コンサルティング：月１回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護助手等の参入を促し、機能分化による介護の提供や地域の事業者間・多職種間の連携による介護業務効率化等を進める。これにより地域における多様な人材のマッチング機能を強化し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
5,183</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,591</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,296</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,887</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
1,296</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		2,591	0
		民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）将来の介護サービスを支える若年世代の参入促進事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.18（介護分）】
外国人留学生等の参入促進事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
18,000 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（県内介護福祉士養成施設に補助）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">国内人材の確保に関する取組、及び留学生の国内定着に関する取組を行った介護福祉士養成施設に対して補助を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">補助事業実施養成施設：９箇所／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">国内人材確保及び留学生の受入れを推進することにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
18,000</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
12,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
6,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
18,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
12,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

			0	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）外国人留学生及び１号特定技能外国人の受入環境整備事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.19（介護分）】
介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給に係る支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
233,140 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（県内介護事業所に補助）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">県が県内の介護施設等に、当該介護施設等が介護福祉士資格の取得を目指す留学生に対して行う奨学金等の一部を補助する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">支援対象留学生：３０８人／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">留学生への支援を行う介護施設に補助を行うことにより、留学生の受入れを推進し、介護人材のすそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
233,140</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
49,587</td><td>うち過年度残額
（千円）
49,587</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
24,793</td><td>うち過年度残額
（千円）
24,793</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
74,380</td><td>うち過年度残額
（千円）
74,380</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
148,760</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
49,587</td><td>うち過年度残額
（千円）
49,587</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）外国人留学生及び１号特定技能外国人の受入環境整備事業（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.20（介護分）】
外国人介護人材受入支援モデル事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,256 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">福岡・糸島</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護施設・事業所に対する外国人介護人材受入の土台作りのための研修、セミナー及びマッチング支援のためのイベント等</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">介護事業所向けセミナーからマッチングまでの一体的イベント
１回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護人材の定着を進める上で、介護事業所との距離が近い市町村の目線で「介護福祉士資格の取得を目指す外国人留学生」の受入れ支援を実施することにより、養成施設卒業後に留学生を介護人材として受入れることとなる介護事業所のニーズにより密着した形でのマッチングを行うことが期待されるため、これにより多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,256</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,628</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
814</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,442</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
814</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
1,628</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
1,628</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）介護分野への就職に向けた支援金貸付事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.21（介護分）】
福祉系高校修学資金貸付事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
1,462 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">社会福祉法人福岡県社会福祉協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">福祉系高校に通い介護福祉士の資格取得を目指す学生に対し修学資金を貸し付ける。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">貸付件数：84 件／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護福祉士資格取得を目指す学生の、資格取得を支援することにより、介護職を職業の選択肢とする動機づけを行い、介護人材のすそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
1,462</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
975</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
487</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,462</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 975	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）介護分野への就職に向けた支援金貸付事業（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.22（介護分）】
介護分野就職支援金貸付事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,513 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">社会福祉法人福岡県社会福祉協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護分野への就職を目指す他業種で働いていた者等に対し、就職支援金を貸し付ける。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">貸付件数：120 件／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">他業種から介護職への転職を考える者の就職準備を支援することにより、介護職を職業の選択肢とする動機づけを行い、介護人材のすそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,513</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,342</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,171</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,513</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 2,342	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）地域のマッチング機能強化
（小項目）多様な人材層（若者･女性･高齢者）の参入促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.23（介護分）】
福祉人材センター事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
16,693 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会･講習会等の開催</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">福祉のしごと就職フェアの開催：２回/年
福祉の就活フェスタ説明会の開催：２回/年
福祉入門教室：3 回/年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
16,693</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
11,129</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
5,564</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
16,693</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 11,129	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 11,129	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）外国人留学生及び１号特定技能外国人の受入環境整備事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.24（介護分）】
介護特定技能外国人マッチング支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
13,974 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">特定技能外国人と県内介護事業所とのマッチング及び外国人介護人材の受入れに関する介護事業所向けセミナー実施、送り出し国の介護人材候補者等に向けたPR素材の作成を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">特定技能マッチング件数：５０件／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">特定技能外国人と介護施設とのマッチングや受入れセミナーの実施、PR動画の作成を行うことにより、円滑な受入支援体制を構築し、介護人材のすそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
13,974</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
9,316</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
4,658</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
13,974</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 9,316	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 9,316	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）参入促進
（中項目）介護人材の「すそ野」拡大
（小項目）地域の支え合い・助け合い活動に係る担い手確保事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.25（介護分）】
訪問型の生活支援サービス従事者養成研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
6,810 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">公益社団法人福岡県介護福祉士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td>背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">地域支援事業の総合事業として実施する要支援者等に対する訪問型の生活支援サービスを提供する担い手の育成研修を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">県内４地区で実施　２００人養成</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">全市町村における総合事業の円滑な導入を促進するとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">事業に要する費用の額</td><td rowspan="5">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
6,810</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
4,540</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
2,270</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
6,810</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td colspan="2">公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">民</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

			4,540	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業	
	（大項目）資質の向上 （中項目）キャリアアップ研修の支援 （小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）	
事業名	【No.26（介護分）】 介護職員技術向上研修事業	【総事業費 （計画期間の総額）】 33,297 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域	
事業の実施主体	福岡県（委託事業）	
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月	
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。	
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。	
事業の内容	介護職のキャリア段階（１年未満の者、２～８年未満の者、１～2年の外国人職員）に応じた研修の実施 ・１年未満の者を対象とした研修 介護業務の効率化と介護 DX、認知症ケア、高齢者の権利擁護と虐待防止、ノーリフティングケア　等 ・勤続年数が２～８年の者を対象とした研修 介護現場における生産性の向上、業務効率化と介護 DX、認知症ケア、高齢者の権利擁護と虐待防止、ノーリフティングケア　等 ・勤続年数が１～２年の外国人介護職員を対象とした研修 自立支援、認知症ケア　等	
アウトプット指標	・勤続年数１年未満対象研修受講者数：１，２００人／年 ・勤続年数２～８年程度対象研修受講者数：１，６００人／年 ・外国人介護職員対象研修受講者数：１００人／年	
アウトカムとアウトプットの関連	介護職のキャリア段階に応じて、それぞれの段階で直面する課題を解決するための知識や技術の修得を図ることにより、多様な人材層に対するキャリアアップを支援し、介護職の資質向上を図る。	

事業に要する費用の額				
金額	総事業費 （A＋B＋C）		（千円） 33,297	
	基金	国（A）	（千円） 22,198	うち過年度残額 （千円） 0
		都道府県		うち過年度残額

<table>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="2"></td><td>（B）</td><td>（千円）
11,099</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
33,297</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3" colspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
22,198</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
22,198</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.27（介護分）】
介護施設等における看取り研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
777 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県看護協会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護施設等の看護師が多職種と協働しながら「看取りケア」、看取り支援を行うことができるよう研修を実施。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・研修開催２回／年
・受講者１００人／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護施設等における看護職が、看取り期にある本人・家族に対して、その意思を尊重しながら、安らかに最後を迎えられるための支援を行えるようにする。このことにより介護施設等における看護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
777</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
518</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
259</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
777</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 518	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">【No.28（介護分）】
小規模事業所連携体制の構築支援事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
10,553 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">複数の小規模事業所でユニットを構成し、連携・協力して、テーマを決定し、研修会を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">形成ユニット・参加者数（年度）：各２０ユニット・３００人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">複数の事業所が連携・協力し、働きやすい職場づくり、人材育成を行うことにより、規模が小さいほど多い傾向にある離職率を改善するとともに、多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
10,553</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
7,035</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
3,518</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
10,553</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 7,035	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 7,035	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.29（介護分）】
介護職員等喀痰吸引等研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
4,234 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">喀痰吸引等研修の講師を養成する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">養成人数　２００人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">高齢化の進行による医療ニーズの増大に対応するため、喀痰吸引等研修講師を養成することにより、多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
4,234</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,823</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,411</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,234</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

			2,823	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 2,823	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.30（介護分）】
介護業務における介護職員の腰痛予防研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
621 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県理学療法士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">県内４地区で、理学療法士が介護施設及び訪問介護事業所で稼働する介護職員を対象に、腰痛予防の知識や腰痛予防体操によって、介護業務における腰部の過重な負担の軽減を図る研修会を実施する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修回数：県内全域を対象に２回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護業務からの離職の一因である腰痛を予防して人材の定着を促進するとともに、研修を実施することにより多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
621</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
414</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
207</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
621</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 414	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.31（介護分）】
訪問介護サービス提供責任者就任前等研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
2,815 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県介護福祉士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">県内全域を対象に、就任前または就任後１年未満のサービス提供責任者を対象として研修会を実施する。なお研修は日本ホームヘルパー協会が標準として提示したサービス提供責任者就任前研修カリキュラムに準拠して実施する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修回数：県内全域を対象に１回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">就任前等のサービス提供責任者に研修を実施し、訪問介護事業所を運営する上での知識・技術を学ぶ機会を与えることで知識不足による離職を防止し、サービス提供責任者の定着を図るとともに、多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,815</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,877</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
938</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,815</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
1,877</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.32（介護分）】
介護福祉士を対象としたチームリーダー養成研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,472 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県介護福祉士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護の現場でチームリーダー業務に従事し始めた介護福祉士を対象に研修を実施し、自らの成長課題とチームの課題を認識し、解決に取り組む意欲を高めるとともにリーダーとしての悩みを相談し合える人脈を得る機会を作る。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修開催：１回（延べ３日間）</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">チームリーダーとなる介護福祉士の定着を促進するとともに、多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,472</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,315</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,157</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,472</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 2,315	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.33（介護分）】
e-ラーニングを活用した人材育成事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,249 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県老人福祉施設協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">人材不足等の原因により研修に参加できない介護職員が広く閲覧できるよう、リーダーを育成するための研修をインターネット上に公開する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修２講座をオンライン公開</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">人材不足等により研修の機会が得られない介護職員にも容易に閲覧できる動画を提供することにより、多様な人材層に対するキャリアアップ支援につなげ、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,249</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,166</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,083</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,249</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 2,166	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.34（介護分）】
認定介護福祉士養成研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
2,781 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">公益社団法人福岡県介護福祉士会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">認定介護福祉士になるために、必要な知識や技術を獲得するための認定介護福祉士養成研修（Ⅰ・Ⅱ）を実施する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">〇認定介護福祉士養成研修Ⅰ類
・認定介護福祉士概論：１回/年
・心理的支援の知識技術：２回／年
・地域生活の継続と家族支援：２回／年
・認定介護福祉士としての介護実践の視点：３回／年
・個別介護計画作成と記録の演習：３回／年
・自職場事例を用いた演習：２回／年
〇認定介護福祉士養成研修Ⅱ類
・疾患・障害等のある人への生活支援・連携Ⅲ：２回／年
・地域に対するプログラムの企画：２回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">質の高い介護を持続可能な形で提供していくためには、現場でリーダーシップを取れる中核人材の育成が不可欠となる。キャリアアップを推進することで、介護職の資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,781</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,854</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
927</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,781</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td colspan="2">公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">民</td><td>（千円）
1,854</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（ハ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.35（介護分）】
介護支援専門員資質向上研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
9,092 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県介護支援専門員協会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護支援専門員の法定研修のほか、コンプライアンス研修（制度改正への対応）、主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修、事業所別研修会（介護支援の種別に応じたケアマネジメントスキルの向上）の開催。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">県内全域を対象に、以下の研修を実施
①コンプライアンス研修：４回／年
②主任介護支援専門員に対するフォローアップ研修：８回／年
③事業所別研修：４８回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">法定研修のほか、法定研修ではカバーできない内容について研修を実施することにより、介護支援専門員のキャリアアップにつなげ、資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
9,092</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
6,061</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
3,031</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
9,092</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）</td><td></td></tr>
</table>

			0	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
		民	（千円） 6,061	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）キャリアアップ研修の支援 （小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（ハ）			
事業名	【No.36（介護分）】 ケアプラン作成技術向上事業			【総事業費 （計画期間の総額）】 1,069 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	公益社団法人福岡県介護支援専門員協会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	実務に従事する介護支援専門員の資質向上のために、ケアプラン作成技術向上アドバイザー（ケアプラン点検指導者）を養成し、居宅介護支援事業所等へ派遣する。			
アウトプット指標	①ケアプラン点検指導者の養成研修：年１回 ②ケアプラン点検指導者の派遣：年４８回			
アウトカムとアウトプットの関連	サービス利用者の自立支援につながるケアプランが作成できるよう、介護支援専門員のケアプラン作成技術を向上させることにより、介護支援専門員のキャリアアップを支援するとともに、資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 1,069	
		基金 国（A）	（千円） 713	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 356	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 1,069	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額	公		うち過年度残額

	（国費）における公民の別（注１）		（千円） 0	（千円） 0
		民	（千円） 713	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）外国人介護人材研修支援事業			
事業名	【No.37（介護分）】 外国人介護職員介護技能等向上事業		【総事業費 （計画期間の総額）】 4,247 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県（委託事業）			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	県内で就労する介護職種の技能実習生及び介護分野における１号特定技能外国人を対象として、介護の日本語や介護技能等に関する研修を実施。			
アウトプット指標	①集合研修：県内４地区各１回 ②訪問研修：４回			
アウトカムとアウトプットの関連	１号特定技能外国人に対し、介護の日本語や介護技能等に関する研修を行い、介護現場において円滑に就労・定着できるように、資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 4,247	
		基金 国（A）	（千円） 2,831	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 1,416	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 4,247	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額（国費）に	公	（千円）	うち過年度残額 （千円）

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 2,831	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 2,831	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業			
事業名	【No.38（介護分）】 外国人介護福祉士候補者支援事業		【総事業費 （計画期間の総額）】 15,317 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県（県内介護事業所に補助、一部障害福祉事業所へは国庫補助）			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	経済連携協定（EPA）又は交換公文に基づき入国し、介護施設等で就労しながら介護福祉士資格の取得を目指す外国人介護福祉士候補者が、介護福祉士国家試験に合格できるよう、日本語及び介護分野の専門知識に係る学習の支援を実施。 (1)候補者の日本語学習等に要する経費 (2)候補者の喀痰吸引等研修の受講に要する経費 (3)研修担当者の活動に対する支援			
アウトプット指標	日本語及び介護分野の専門知識に係る学習支援 受入施設に対する補助：２０施設/年			
アウトカムとアウトプットの関連	各受入施設が行う候補者の日本語学習や介護分野の専門学習に必要な経費に対し助成を行うことで、日本語及び介護分野の専門知識に係る学習の支援を行い、資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 15,317	
		基金 国（A）	（千円） 9,954	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 4,977	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 14,931	うち過年度残額 （千円） 0

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
386</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
9,954</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）キャリアアップ研修の支援
（小項目）多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修支援事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.39（介護分）】
久留米地域包括ケアシステム連動型介護従事者確保・定着促進事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
808 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">一般社団法人久留米医師会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護職員の負担軽減のため認知症の方への介護技法であるユマニチュードの習得に加え、医療機関との連携も強化することにより人材育成及び確保・定着を図ることを目的として、研修会を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">研修開催を年２回
受講者各５０名</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護職員の負担軽減のため認知症の方への介護技法であるユマニチュードの習得に加え、医療機関との連携も強化することにより人材育成及び確保・定着を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
808</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
539</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
269</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
808</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">（国費）における公民の別（注１）</td><td></td><td>（千円）
0</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
539</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）外国人介護人材研修支援事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.40（介護分）】
外国人介護人材の介護福祉士資格取得に向けた指導者養成事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
3,000 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">事業所の外国人材指導者を対象に、働く意欲を高めるためのキャリアパス構築、日本語能力向上のための指導方法、介護福祉士国家試験受験までの学習支援等に関する知識・技能を身につけるための研修を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修実施：８回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護福祉士を目指す外国人材への資格取得体制を支援することにより、外国人介護人材の円滑な就労・定着を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
3,000</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
3,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 2,000	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 2,000	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）潜在有資格者の再就業促進
（小項目）潜在介護福祉士等の再就業促進事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.41（介護分）】
潜在介護福祉士向け就労支援セミナー事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
4,392 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">社会福祉法人福岡県社会福祉協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">潜在介護福祉士に対して、介護現場から離れていたことへの不安感を払拭するための就労支援セミナーを実施する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修実施：２回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護の仕事に従事していない介護福祉士の資格を有する登録者を対象に再就職支援を行い、介護福祉士を確保するとともに、実際に就職した際の介護職としての資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
4,392</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,928</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,464</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,392</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

			2,928	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.42（介護分）】
かかりつけ医認知症対応力向上研修</td><td>【総事業費（計画期間の総額）】
4,104 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）、北九州市、福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">かかりつけ医の認知症ケアに関する知識や技術、また、認知症の各段階での適切な対応方法の修得を目的とした研修の実施
【カリキュラム】
・認知症に関する基礎知識
・認知症の診断
・認知症の治療とケア
・関係機関との連携</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修参加人数
県：１８０人、北九州市：　８０人、福岡市：５０人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">かかりつけ医等、認知症患者と接することの多い医療・介護従事者が、認知症に関する正しい知識と理解に基づき、本人や家族への適切な対応を行うことができるようにする。これにより、地域包括ケアのための人材を養成するとともに、資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業に要する費用の額</td><td rowspan="5">金額</td><td colspan="2">総事業費（A＋B＋C）</td><td>（千円）
4,104</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,368</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県（B）</td><td>（千円）
684</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

				2,052	0
		その他（C）		（千円） 2,052	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）		公	（千円） 657	うち過年度残額 （千円） 0
			民	（千円） 711	うち過年度残額 （千円） 0
				うち受託事業等（注２） （千円） 711	うち過年度残額 （千円） 0
備考					

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">【No.43（介護分）】
かかりつけ医認知症対応力向上フォローアップ研修</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
10,326 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県医師会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">認知症の早期症状に関する基礎知識の修得等、かかりつけ医に対する認知症対応力向上のためのフォローアップ研修を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修受講者：１０００人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">かかりつけ医等、認知症患者と接することの多い医療・介護従事者が、認知症に関する正しい知識と理解に基づき、本人や家族への適切な対応を行うことができるようにする。これにより、地域包括ケアのための人材を養成するとともに、資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
10,326</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
6,884</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
3,442</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
10,326</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 6,884	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.44（介護分）】
認知症サポート医養成等研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
8,256 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）、北九州市、福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">認知症初期集中支援チームの設置促進及び認知症支援体制構築のための研修として、認知症サポート医の養成及びフォローアップの研修を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">（１）認知症サポート医養成研修受講者数：５７人
県：４５人、北九州市：８人、福岡市：２人
（２）認知症サポート医フォローアップ研修受講者数：２１５人
県：１１８人、北九州市：５０人、福岡市：５０人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">認知症サポート医の養成とフォローアップを行うことにより、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図る。これにより、地域包括ケアのための人材を養成するとともに、資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
8,256</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,752</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,376</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,128</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
4,128</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
815</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
1,937</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
1,937</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.45（介護分）】
認知症初期集中支援チーム設置促進事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
2,546 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（一部委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">認知症初期集中支援チームの設置促進及び認知症支援体制構築のための研修を実施。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">①認知症初期集中支援チーム員の研修
②認知症支援体制構築促進のための研修</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">各市町村における支援チームの設置及び推進員の配置を促進することにより、地域包括ケアのための人材養成と資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,546</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,697</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
849</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,546</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
97</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 1,600	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 1,600	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）			
事業名	【No.46（介護分）】 医療従事者認知症対応力向上等研修事業			【総事業費（計画期間の総額）】 15,412 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県（一部委託事業）、北九州市、福岡市			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	医療従事者の認知症対応力向上を図るための研修を実施。 ①歯科医師、②薬剤師、③看護職員、④病院勤務の医師等の医療従事者、⑤３職種合同			
アウトプット指標	研修参加人数 ①歯科医師：(県)200 人、(北九州市)50 人、(福岡市)100 人 ②薬剤師：(県)200 人、(北九州市)50 人、(福岡市)100 人 ③看護職員：(県)230 人 ④病院勤務の医師等の医療従事者：(県)200 人、(北九州市)100 人、(福岡市)100 人 ⑤３職種合同：(県)200 人			
アウトカムとアウトプットの関連	医療従事者の認知症対応力向上を図り、認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしを続けることができる体制づくりを推進するとともに、地域包括ケア構築のための人材養成と資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 15,412	
		基金 国（A）	（千円） 5,137	うち過年度残額 （千円） 0
		都道府県（B）	（千円） 2,569	うち過年度残額 （千円） 0
		計（A＋		うち過年度残額

<table>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td>B）</td><td>（千円）
7,706</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
7,706</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
1,970</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）
3,167</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td></td><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
3,167</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）			
事業名	【No.47（介護分）】 認知症介護研修事業			【総事業費（計画期間の総額）】 38,000 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県（委託事業）、北九州市、福岡市			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高齢者の介護に関する実践的研修を実施、また、認知症介護を提供する事業所を管理する立場にある者等に対し、適切なサービスの提供に関する知識等を修得させるための研修を実施			
アウトプット指標	研修参加人数 ①認知症介護指導者フォローアップ研修：５人 ②認知症対応型サービス事業開設者研修：１１６人 ③認知症対応型サービス事業管理者研修：３４５人 ④小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修：１３６人 ⑤認知症介護基礎研修：４５０人			
アウトカムとアウトプットの関連	介護職の認知症介護技術を向上させ、認知症高齢者に対する介護サービスの充実を図るとともに、認知症介護の専門職員を養成することにより地域包括ケア構築のための人材養成につなげ、その資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 38,000	
		基金 国（A）	（千円） 12,667	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 6,333	うち過年度残額 （千円） 0
		計（A＋		うち過年度残額

<table>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td>B）</td><td>（千円）
19,000</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
19,000</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
2,678</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
9,989</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
9,989</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.48（介護分）】
施設系サービス従事者認知症対応力向上研修事業</td><td>【総事業費（計画期間の総額）】
5,894 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県介護老人保健施設協会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">施設系サービスの介護従事者に対して、行動・心理症状や失認・失行に対する理解と対応を学習することを目的とした研修を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修開催：県内４地区で各１回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護保険の施設系サービスの介護従事者が、認知症に関する正しい知識と理解に基づき、本人や家族への適切な対応を行うことができるようにする。これにより、地域包括ケア構築のための人材養成と資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費（A＋B＋C）</td><td>（千円）
5,894</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
3,929</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県（B）</td><td>（千円）
1,965</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
5,894</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		0	0
		民	（千円） 3,929	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業				
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）				
事業名	【No.49（介護分）】 訪問介護員等認知症対応力向上研修			【総事業費（計画期間の総額）】 3,636 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域				
事業の実施主体	福岡県（委託事業）				
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月				
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。				
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。				
事業の内容	認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしを続けることができる体制づくりのため、訪問サービスの従事者等を対象とした認知症対応力向上研修を実施 【内容】 ・認知症の知識 ・早期対応の重要性 ・認知症の人と家族に対する支援				
アウトプット指標	・訪問介護員研修：４地域で開催 各会場１００人×４ヶ所 ・介護支援専門員研修：４地域で開催 各会場１００人×４ヶ所				
アウトカムとアウトプットの関連	認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしを続けることができる体制づくりを推進するとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。				
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）		（千円） 3,636	
		基金	国（A）	（千円） 2,424	うち過年度残額 （千円） 0
			都道府県（B）	（千円） 1,212	うち過年度残額 （千円） 0
			計（A＋B）	（千円）	うち過年度残額 （千円）

				3,636	0
		その他（C）		（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）		公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			民	（千円） 2,424	うち過年度残額 （千円） 0
				うち受託事業等（注２） （千円） 2,424	うち過年度残額 （千円） 0
備考					

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）地域における認知症施策の底上げ・充実のための重点支援事業			
事業名	【No.50（介護分）】 地域互助による認知症高齢者支援体制づくり事業			【総事業費（計画期間の総額）】 846 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	特定非営利活動法人福岡県高齢者グループホーム協議会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）の職員等を対象に、県内４地区で以下の内容の講義、演習を行う。 講義と演習「地域を巻き込む意義と実践」 認知症高齢者支援の模擬訓練視察研修			
アウトプット指標	研修開催：４ブロックで実施			
アウトカムとアウトプットの関連	地域住民の集まりの場づくり等をサポートし、地域住民の認知症理解と地域で支える意識を高めることにより、認知症の人やその家族が地域で安心して生活できる体制を整備するとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 846	
		基金 国（A）	（千円） 564	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 282	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 846	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
564</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）地域における認知症施策の底上げ・充実のための重点支援事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">【No.51（介護分）】
一般県民、家族介護者向け認知症公開講座事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
15,225 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県医師会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">大綱における「認知症に関する理解促進」のため、認知症の人や家族の視点に立った認知症に対する正しい理解と、それに基づく適切な対応を図るための、認知症の人や家族と地域住民による意見交換会やグループワーク等の研修の実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">研修開催：２０回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">当該事業を通じて、認知症の各段階における適切な対応について理解を深め、認知症に係る地域での支え合い体制を整備することで、認知症の人やその家族の精神的・身体的な負担や不安を軽減し、その方々が地域で安心して生活できるようにする。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
15,225</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
10,150</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
5,075</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
15,225</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

	（国費）における公民の別（注１）		（千円） 0	（千円） 0
		民	（千円） 10,150	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.52（介護分）】
BPSD ケアプログラムアドミニストレーター入門研修</td><td colspan="2">【総事業費（計画期間の総額）】
214 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">一般社団法人大川三潴医師会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護従事者及び医療従事者に対して BPSD への正しい知識の習得をさせ、認知症高齢者に対する介護サービスの質の向上を図ることを目的として、研修会を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">研修開催：１回/年
受講者１００名</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護従事者及び医療従事者に対して BPSD への正しい知識の習得をさせ、認知症高齢者に対する介護サービスの質の向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費（A＋B＋C）</td><td>（千円）
214</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
143</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県（B）</td><td>（千円）
71</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
214</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）における公民</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

	の別（注１）	民	（千円） 143	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="2">【No.53（介護分）】
認知症サポーター活動促進支援体制整備事業</td><td colspan="2">【総事業費（計画期間の総額）】
2,035 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">認知症サポーターを中心とした支援者と地域で暮らす認知症の人や家族をつなぐ仕組みであるチームオレンジを整備するため、オレンジコーディネーター等を養成する研修を実施する</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・オレンジチューター養成研修（国実施）への派遣：３人／年
・オレンジコーディネーター養成（県実施）：６０人／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">認知症の人や家族を地域で支える体制を構築する上で重要なチームオレンジの整備を推進するとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,035</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,357</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県（B）</td><td>（千円）
678</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
2,035</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		1,357	0
		民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）地域包括ケアシステム構築・推進に資する人材育成 ・ 資質向上事業			
事業名	【No.54（介護分）】 生活支援サービス提供体制整備促進事業			【総事業費（計画期間の総額）】 2,582 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	多様な主体による介護予防・生活支援サービスを充実させるため、生活支援コーディネーターの養成研修を実施。 また、生活支援コーディネーター間の連携を図ることを目的とし、連絡会を実施することによって、福岡県内の生活支援コーディネーターの孤立を防止し、生活支援コーディネーター同士のネットワークの構築や、他市町村の取組状況についての共有を行うことで、資質向上を図る。			
アウトプット指標	・生活支援コーディネーターの養成数：２００人／年 ・連絡会の開催：４回／年			
アウトカムとアウトプットの関連	市町村による地域資源を活用した介護予防･生活支援サービスの提供体制整備を支援することにより、高齢者が、多様な主体による介護予防･生活支援サービスの提供を受けられるようにするとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 2,582	
		基金 国（A）	（千円） 1,721	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 861	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋		うち過年度残額

<table>
<tr><td rowspan="5"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td>B）</td><td>（千円）
2,582</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
1,721</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td></td><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）地域包括ケアシステム構築・推進に資する人材育成 ・ 資質向上事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.55（介護分）】
介護予防市町村支援事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
9,527 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">市町村の介護予防事業を指導・助言するリハビリ専門職の活用により、リハビリ専門職と地域包括支援センターのネットワークを強化し、地域包括支援センターの機能強化を推進する（下記②）とともに、医療・介護連携を推進するための人材の資質向上を図る（下記①）。
①市町村に派遣可能なリハビリ専門職を登録し、登録したリハビリ専門職を対象として、地域包括支援センターが行う地域住民向け介護予防教室等への支援事例の共有などの研修会を開催し、リハビリ専門職の資質向上を図る。
②県介護予防支援センター及びリハビリ専門職団体と連携し、市町村及び地域包括支援センターが、登録したリハビリ専門職等を効果的に活用できるよう、地域包括支援センター職員等を対象として、多職種連携の仕組みづくりを行っている他県の先進事例などを内容とする研修会を開催する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">研修会開催：４回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">市町村が地域において実施する介護予防事業を支援することにより、地域における効果的な介護予防の推進を図るとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
9,527</td><td></td></tr>
<tr><td>基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
6,351</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="2"></td><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
3,176</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
9,527</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4" colspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
6,351</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
6,351</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業		
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）地域包括ケアシステム構築・推進に資する人材育成 ・ 資質向上事業		
事業名	【No.56（介護分）】 地域包括ケア会議支援事業	【総事業費 （計画期間の総額）】 6,358 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域		
事業の実施主体	福岡県		
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月		
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。		
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。		
事業の内容	・市町村の地域包括ケアシステム構築を推進するため、以下の取組を実施し、地域ケア会議を開催する地域包括支援センターの機能強化を推進する。 ・地域ケア会議に係るアドバイザーを派遣し、地域ケア会議の進行方法に関する助言や模擬会議を実施することで、地域包括支援センターによる自立支援型ケアマネジメント業務の強化を図る。 ・地域ケア会議に参加する専門職や事業者を対象とした研修を開催し、地域ケア会議の意義や専門職としての効果的な助言方法を学ぶことで、多職種連携による地域ケア会議の円滑な運営を促す。 ・地域包括支援センターの管理者等を対象とした研修を開催し、地域包括ケアシステムの最新動向や地域ケア会議の先進事例の紹介等を行うことで、自立支援型ケアマネジメント業務の主体的な改善を促す。		
アウトプット指標	・アドバイザー派遣：６０回 ・専門職・事業者向けケア会議研修：４回 ・地域包括ケア推進セミナー：１回 ・地域包括ケア研修：４回		
アウトカムとアウトプットの関連	市町村及び地域包括支援センターによる地域ケア会議の推進を図るとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。		
事業に要する費用の額	金	総事業費	（千円）

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="6">額</td><td colspan="2">（A＋B＋C）</td><td>6,358</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
4,239</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県（B）</td><td>（千円）
2,119</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
6,358</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td colspan="2">公</td><td>（千円）
4,239</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）介護予防の推進に資する専門職種の指導者育成事業			
事業名	【No.57（介護分）】 リハビリ専門職の介護予防指導者養成事業			【総事業費 （計画期間の総額）】 1,512 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	公益社団法人福岡県作業療法協会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	地域のあらゆる通いの場で介護予防の取組を推進するため、リハビリテーション専門職に対し、介護予防推進に係る指導者として必要な知識の習得を図るための研修会を実施			
アウトプット指標	県内全域で実施、養成者数８００人			
アウトカムとアウトプットの関連	高齢者の心身機能の維持・向上が図れるように、それぞれの地域で介護予防推進員や住民に対してリハビリテーションを指導できる人材を養成するとともに、その資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 1,512	
		基金 国（A）	（千円） 1,008	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 504	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 1,512	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民	公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0

	の別（注１）	民	（千円） 1,008	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 1,008	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業			
	（大項目）資質の向上 （中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成 （小項目）権利擁護人材育成事業（イ）			
事業名	【No.58（介護分）】 権利擁護人材養成事業			【総事業費 （計画期間の総額）】 39,446 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県、北九州市、福岡市、久留米市、八女市、中間市、筑紫野市、古賀市、福津市、うきは市、糸島市、水巻町、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会			
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月			
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。			
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。			
事業の内容	市民後見人養成のための研修、市民後見人の活動を安定的に実施するための組織体制の構築、市民後見人の適正な活動のための支援、その他市民後見人の活動の推進に関する事業を実施			
アウトプット指標	県事業：６０市町村対象に実施			
アウトカムとアウトプットの関連	市民後見制度の体制を整備・強化することにより、認知症高齢者等の権利擁護に携わる市民後見人を養成するとともに、その資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）	（千円） 39,446	
		基金 国（A）	（千円） 19,723	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 都道府県（B）	（千円） 9,861	うち過年度残額 （千円） 0
		基金 計（A＋B）	（千円） 29,584	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）	（千円） 9,862	
	基金充当額（国費）に	公	（千円）	うち過年度残額 （千円）

	おける公民の別（注１）		16,578	0
		民	（千円） 3,145	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）研修代替要員の確保支援
（小項目）各種研修に係る代替要員の確保対策事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.59（介護分）】
介護事業所の各種研修に係る代替職員派遣事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
21,984 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護保険施設・事業所の介護職員が研修を受ける場合に、代替職員を派遣</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">派遣日数：１，３２０人日／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護保険施設・事業所の介護職員が各種研修に参加する場合の代替職員を派遣することにより、介護職員の研修参加を促し、職員のスキルアップと資質向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="9">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
21,984</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
14,656</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
7,328</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
21,984</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>民</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

			14,656	0
			うち受託事業等（注２） （千円） 14,656	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）地域における認知症施策の底上げ・充実のための重点支援事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.60（介護分）】
世界アルツハイマーデー啓発事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
1,000 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人認知症の人と家族の会福岡県支部</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td>背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">認知症に対する理解促進のためアルツハイマーデー記念日に合わせて講演会及び街頭活動を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">県内全域で、啓発活動、街頭活動の実施　年１回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">啓発活動等を実施し、家族に認知症の人を持つ方が実体験に基づき認知症の人を支える助け合いの精神の必要性を周知することを通じて、若者から高齢者まで幅広い地域住民に認知症に対する理解を深め、自らが介護職を選択したり保護者として子に介護職を進めることを促す。これにより介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
1,000</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
667</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
333</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,000</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">（国費）における公民の別（注１）</td><td></td><td>（千円）
0</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
667</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）資質の向上
（中項目）地域包括ケア構築のための広域的人材養成
（小項目）地域包括ケアシステム構築・推進に資する人材育成 ・ 資質向上事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.61（介護分）】
看護職に対する介護教育研修事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
2,127 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県訪問看護ステーション連絡協議会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">訪問看護師は、現場で一人でアセスメントし判断する能力が高いレベルで要求される。また、地域包括ケアシステム構築のために介護サービス事業所の提供する認知症ケア等の充実、医療・介護分野に携わる看護師の確保は必須である。
訪問看護に係る指導者（中堅職員）及び職員を対象に、新人育成及び医療・介護の知識や技能の向上のための研修を実施することにより、離職率の低下、訪問看護師の質の向上を図る。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">県内全域で実施、４回開催
・受講者：50 名/回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">訪問看護における主として指導者層の看護職員が、新人育成その他必要な知識・技術を学ぶことにより、人材育成力を強化し、労働環境・処遇の改善を図る。また、地域包括ケアシステムの構築の一助となる。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
2,127</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
1,418</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
709</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td></td><td>2,127</td><td>0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="4">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
1,418</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.62（介護分）】
初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
6,096 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県介護老人保健施設協会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護職の定着率を高め職場環境を改善することを目的として、「初任者向け研修（入職～2 年目）」、「中堅職員向け研修（事務長・課長クラス）」、「介護からの離職をテーマとしたシンポジウム」を開催
・初任者向け研修： 介護に関する必要な知識と技術の習得、介護
職員としての意識と行動の体得、組織のプロフェッショナルとなるため自覚の促進に係る研修を実施
・中堅職員向け研修：
初任者の状況（初任者研修からの情報）を踏まえ、リーダーとしての遂行能力・育成能力の開発や雇用改善方策に係る研修実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・初任者向け研修：４回開催／年
・中堅職員向け研修：４回開催／年
・シンポジウム：１回開催／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">初任者向けに介護職員としての意識と行動を身に着ける研修、中堅職員向けにリーダーとしての遂行能力・育成能力を身に着ける研修を実施し、併せて介護職員が安心して働き続けられる職場環境の整備をテーマとしたシンポジウムを開催することにより、労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">事業に要する費用の額</td><td rowspan="2">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
6,096</td><td></td></tr>
<tr><td>基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

				4,064	0
			都道府県（B）	（千円） 2,032	うち過年度残額 （千円） 0
			計（A＋B）	（千円） 6,096	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）		（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民の別（注１）		公	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			民	（千円） 4,064	うち過年度残額 （千円） 0
				うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考					

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.63（介護分）】
看護管理者等の管理能力向上事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
685 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">公益社団法人福岡県看護協会</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護施設の看護管理者等を対象とした研修会を開催し、管理者としての役割に対する理解を深め、また管理者同士で問題を共有して悩みを解決することで、労働関係法規をはじめとした雇用管理に係る各種制度の理解を促進し、働き続けることのできる職場づくりの推進等を図る。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・研修開催：１回
・受講者：５０人</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">看護管理者に雇用管理改善等に取り組む意識を持たせることにより、介護事業所における介護職・看護職の労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
685</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
457</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
228</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
685</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
457</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.64（介護分）】
介護職員管理能力向上事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
33,886 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護職員に対する人事管理、マネジメント、リーダーシップ、人材育成等について、理論講義、グループ討議、演習、自己診断、事例研修等の形式による研修会を行うとともに、小規模事業所のうち定着率が特に低い事業所に対しては、アドバイザーによる訪問指導を行う。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">研修会実施：２４会場</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">管理者や中堅職員等に対し、組織マネジメント、リーダーシップ、コーチング理論、具体的な雇用改善方策に取組むための研修を実施することにより、介護事業所の労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">事業に要する費用の額</td><td rowspan="7">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
33,886</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
22,591</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
11,295</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
33,886</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

	（国費）における公民の別（注１）		（千円） 0	（千円） 0
		民	（千円） 22,591	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 22,591	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.65（介護分）】
介護の職場環境改善セミナー実施事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
5,815 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">北九州</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">北九州市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">介護事業所の経営者や管理者を対象に、介護事業所が抱える労務管理・人材育成に関する課題を解決するための知識や手法を学ぶ「介護の職場環境改善セミナー」を実施。セミナーは人材育成・人材定着の手法や介護経営、メンタルヘルス、労働トラブルの防止などをテーマに実施する。
セミナー受講対象者：北九州市内の介護保険事業所の経営者及び管理者</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">介護の職場環境改善セミナー：１０回開催／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護事業所の経営者や管理者を対象に、介護事業所が抱える労務管理・人材育成に関する課題を解決するための知識や手法を学ぶセミナーを実施することで、経営者や管理者を中心に、介護事業所の労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">事業に要する費用の額</td><td rowspan="5">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
5,815</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
2,907</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,454</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
4,361</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
1,454</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
2,907</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.66（介護分）】
経営者・管理者向けマネジメント研修事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
1,784 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">福岡・糸島</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護保険事業所の経営者及び管理者を対象に人･組織、サービス、財務に関する統合的なマネジメント研修を実施する。（例：経営者の意識改革、リーダーシップ開発、組織マネジメント、人事・労務管理改善、人材育成、メンタルヘルス向上、業務効率化、労働環境改善　等）
研修受講対象者：福岡市内の介護保険事業所の経営者及び管理者</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">経営者・管理者向けマネジメントセミナー：４回開催／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">介護保険事業所の経営者や管理者が意識改革を行うとともに、総合的なマネジメントを学んだり、事業所内のさまざまな課題を解決していくための知識や手法を身につけるための研修を実施することで、経営者や管理者を中心に、介護事業所の労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
1,784</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
892</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
446</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
1,338</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
446</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
892</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.67（介護分）】
ノーリフティングケア普及促進支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
17,788 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">ノーリフティングケアの正しい認識、導入目的や期待される効果、管理者として取り組むべき職場環境改善等を内容とした管理者向け研修会、モデル施設を対象としたマネジメント研修、モデル施設による取組報告会及びリーダー施設養成のための指導者養成研修の実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・地域連絡協議会：２４回
・新規取組施設向けマネジメント・技術研修：１２施設程度
・新規取組施設向け技術補修研修：６回</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">ノーリフティングケアの普及を促進し、介護施設等の介護従事者の負担軽減と介護業務の効率化を図ることにより、介護事業所における労働環境・処遇の改善につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
17,788</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
11,859</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
5,929</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
17,788</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td colspan="2"></td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
11,859</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
11,859</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.68（介護分）】
介護業務効率化支援モデル事業</td><td colspan="2">【総事業費
（計画期間の総額）】
7,702 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">福岡・糸島</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡市</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">モデル事業所を選定し、ＩＣＴに詳しいコンサルタントを派遣することでＩＣＴ導入に向けた業務効率化を支援するとともに、必要に応じてモデル事業所内の介護職員にＩＣＴ機器の操作方法等の研修を実施。併せて、業務効率化の好事例について周知を行う</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">・モデル事業所　７事業所選定
・コンサルティング　各６回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">各事業所内における ICT 化に向けた業務効率化の取組を支援し、好事例を周知することにより、業務効率化に対する意識の向上を図ることで、労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
7,702</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
3,850</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
1,926</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
5,776</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
1,926</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
3,850</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）外国人介護人材受入れ環境整備
（小項目）外国人介護人材受入施設等環境整備事業</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.69（介護分）】
外国人介護人材受け入れ施設環境整備事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
48,600 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（県内介護事業所、県内介護福祉士養成施設に補助）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">介護福祉士養成施設を卒業した外国人留学生の県内介護施設等への就職、介護職種の技能実習生や介護分野の特定技能外国人等を受け入れるための環境整備等に要する経費の一部を補助</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・介護施設等に対する補助：４０６箇所／年
・養成施設に対する補助：４箇所／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">留学生等の外国人介護人材の受入を行う介護施設等の受入環境整備を支援することにより、外国人介護人材の労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
48,600</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
21,600</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
10,800</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
32,400</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
16,200</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額（国費）に</td><td>公</td><td>（千円）</td><td>うち過年度残額
（千円）</td></tr>
</table>

	おける公民の別（注１）		21,600	0
		民	（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）長期定着支援
（小項目）介護職員長期定着支援事業（ロ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.70（介護分）】
在宅の介護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
27,686 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県委託事業、（県内介護事業所に補助）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">・利用者等からの暴力・ハラスメント対策に係る体制整備
・在宅医療機関・訪問介護事業所等の管理者及び従事者向け研修
・福在宅医療・介護職員カスハラ相談センターの設置
・緊急時の安全確保対策を講じるための費用補助
・複数名訪問の同意が困難な場合における報酬加算相当分の補助</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・暴力・ハラスメントに関する専門部会の開催：３回/年
・管理者向け研修：2 回/年
・従事者向け研修：１回/年
・セキュリティサービス機器導入補助：700 箇所
・複数名訪問加算補助：1,410 件
・相談 受付 170 件 ／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">在宅医療・介護従事者の安全確保に係る取組を実施し、利用者への在宅医療・介護サービスの継続的で円滑な提供体制の構築を図ることで、労働環境・処遇の改善を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">事業に要する費用の額</td><td rowspan="4">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
27,686</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
9,229</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
4,614</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="6"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
13,843</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
13,843</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td colspan="2">公</td><td>（千円）
4,249</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">民</td><td>（千円）
4,980</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
4,980</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="4">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="4">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（ハ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.71（介護分）】
福岡県介護ＤＸ支援センター事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
29,853 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="4">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="4">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="4">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="4">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="4">業務効率化に係る様々な相談に対応し、適切な助言ができるワンストップ窓口を設置し、事業所が活用しやすい体制を整備する。</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="4">・相談受付：２００件/年
・介護ロボット・ＩＣＴ機器の展示、試用貸出：４０件/年
・研修会実施：４回
・伴走型支援：６事業所/年
・介護ロボット・ＩＣＴ導入支援補助金受付・確認：５２１件</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="4">業務効率化に係る様々な相談に対応し、適切な助言ができるワンストップ窓口を設置し、事業所が活用しやすい体制を整備することにより、介護事業所における労働環境・処遇の改善につなげる。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
29,853</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
19,902</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
9,951</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
29,853</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="4"></td><td></td><td colspan="2"></td><td>0</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金充当額（国費）における公民の別（注１）</td><td>公</td><td>（千円）
0</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
19,902</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
19,902</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

事業の区分	５．介護従事者の確保に関する事業				
	（大項目）労働環境・処遇の改善 （中項目）勤務環境改善支援 （小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）				
事業名	【No.72（介護分）】 介護職員処遇改善加算強化事業			【総事業費（計画期間の総額）】 10,021 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域				
事業の実施主体	福岡県（委託事業）				
事業の期間	令和８年４月～令和９年３月				
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。				
アウトカム指標	令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。				
事業の内容	介護職員処遇改善加算及び特定処遇改善加算の届出を行う事業者に対して、人事評価制度や職位・職責に応じた任用要件・賃金体系の確立等について助言を実施				
アウトプット指標	加算届出事業所数：１,１００箇所				
アウトカムとアウトプットの関連	介護職員処遇改善加算及び特定処遇改善加算の取得を推進することにより、介護事業所の労働環境・処遇の改善を図る。				
事業に要する費用の額	金額	総事業費（A＋B＋C）		（千円） 10,021	
		基金	国（A）	（千円） 6,681	うち過年度残額 （千円） 0
			都道府県（B）	（千円） 3,340	うち過年度残額 （千円） 0
			計（A＋B）	（千円） 10,021	うち過年度残額 （千円） 0
		その他（C）		（千円） 0	
	基金充当額（国費）における公民	公		（千円） 0	うち過年度残額 （千円） 0

	の別（注１）	民	（千円） 6,681	うち過年度残額 （千円） 0
			うち受託事業等（注２） （千円） 6,681	うち過年度残額 （千円） 0
備考				

<table>
<tr><td rowspan="2">事業の区分</td><td colspan="5">５．介護従事者の確保に関する事業</td></tr>
<tr><td colspan="5">（大項目）労働環境・処遇の改善
（中項目）勤務環境改善支援
（小項目）管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業（イ）</td></tr>
<tr><td>事業名</td><td colspan="3">【No.73（介護分）】
介護職員処遇改善加算取得促進支援事業</td><td>【総事業費
（計画期間の総額）】
12,658 千円</td></tr>
<tr><td>事業の対象となる医療介護総合確保区域</td><td colspan="5">全区域</td></tr>
<tr><td>事業の実施主体</td><td colspan="5">福岡県（委託事業）</td></tr>
<tr><td>事業の期間</td><td colspan="5">令和８年４月～令和９年３月</td></tr>
<tr><td rowspan="2">背景にある医療・介護ニーズ</td><td colspan="5">福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和７年度には高齢化率（６５歳以上人口割合）が２９％に達し、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。</td></tr>
<tr><td>アウトカム指標</td><td colspan="5">令和８年度までに福岡県で必要となる介護人材９４，４５８人を確保する。</td></tr>
<tr><td>事業の内容</td><td colspan="5">加算取得なしの事業所対象に理解促進のための勉強会の開催、及び加算(Ⅳ)・(Ⅴ)、加算取得なしの事業所に限定して、個別相談業務を実施</td></tr>
<tr><td>アウトプット指標</td><td colspan="5">・勉強会：２４回開催／年
・個別相談業務：７０回／年</td></tr>
<tr><td>アウトカムとアウトプットの関連</td><td colspan="5">介護職員処遇改善加算未取得の事業所等に対する勉強会や個別相談を通じて、事業所に加算制度への理解を促し、加算取得を推進することにより、介護職員の確保・定着に結び付ける。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">事業に要する費用の額</td><td rowspan="6">金額</td><td colspan="2">総事業費
（A＋B＋C）</td><td>（千円）
12,658</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">基金</td><td>国（A）</td><td>（千円）
8,438</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>都道府県
（B）</td><td>（千円）
4,220</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>計（A＋B）</td><td>（千円）
12,658</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td colspan="2">その他（C）</td><td>（千円）
0</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">基金充当額</td><td>公</td><td></td><td>うち過年度残額</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td rowspan="3">（国費）における公民の別（注１）</td><td></td><td>（千円）
0</td><td>（千円）
0</td></tr>
<tr><td rowspan="2">民</td><td>（千円）
8,438</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>うち受託事業等（注２）
（千円）
8,438</td><td>うち過年度残額
（千円）
0</td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>